

入場無料
〔定員300名〕

鳥取県国民保護講座(第5回)

とっとり県民カレッジ連携講座

「原子力災害時における被ばく医療」

東日本大震災によって発生した福島第一原発事故により、被災者への被ばく線量調査等も行われる中、県民の皆様に被ばく医療等について理解を高めていただくため、放射線の基礎知識や福島第一原発事故で（独）放射線医学総合研究所が行った被ばく医療対応等についての講演会を開催します。

講演会

日時 平成24年1月14日(土)10:30~12:00

場所

米子市福祉保健総合センター
ふれあいの里 大会議室

講演

「原子力災害時における被ばく医療」

～放射線の基礎知識から福島第一原発事故における放医研の被ばく医療対応～

講師：独立行政法人放射線医学総合研究所

やまだ ゆうじ
特別上席研究員 山田裕司 氏

(講師プロフィール)



1978年名古屋大学大学院博士前期課程修了後、科学技術庁放射線医学総合研究所入所。1986年米国ラベレス医学財団吸入毒性研究所留学。帰国後も内部被ばく影響の基礎研究に従事。2006年緊急被ばく医療研究センター被ばく線量評価部長となり、2011年の東電福島原発事故では、放医研が受け入れた高レベルに汚染あるいは被ばくした初動対応者、原発作業者などの線量評価に従事。現在、特別上席研究員。

原子力安全委員会緊急事態応急対策調査委員、武力攻撃原子力災害等対策緊急助言組織委員、鳥取県原子力防災専門家会議委員ほか

主催：鳥取県

後援：米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町、自衛隊鳥取地方協力本部

フリースペースにてパネル展示を同時開催
・東日本大震災関連・自衛隊・国民保護

■申込み・お問合せ■

鳥取県危機管理局危機対策・情報課（〒680-8570 鳥取市東町一丁目271）

電話 0857-26-7878/FAX 0857-26-8137

※参加者の人数把握のため、1月11日（水）までに裏面の申込用紙で申込みをお願いします。

ただし、事前申込みがない場合でも当日会場に空きがあれば入場可能です。

申込 1月11日(水)までにお申し込みください

■ お申し込み方法

申込用紙にご記入の上、ファクシミリ、電子メール又は郵送にて下記までお送りください。これにより難い場合は電話でも受付します。

ファクシミリ：0857-26-8137 (24時間受付)
電子メール：kikitaisaku-jouhou@pref.tottori.jp
郵送：〒680-8570 鳥取市東町一丁目271
鳥取県危機管理局危機対策・情報課
電話：0857-26-7878

- 勤務先が同じ場合は、なるべくとりまとめのうえお申し込みください。
定員となり次第締め切ります。定員超過後にお申込を頂いた場合のみ連絡致します。
※事前申込みがない場合でも当日会場に空きがあれば入場可能です。

申込用紙 → 鳥取県危機対策・情報課 危機管理担当 行 (FAX:0857-26-8137)

氏名			
所属等名			
	連絡先	—	—
お住まいの 市区町村	・鳥取県内 () ・鳥取県以外 ()	都道府県	市区町村 ()

※御記入いただいた内容は、この講演会の実施以外の目的に使用することはありません。

会場のご案内

米子市福祉保健総合センターふれあいの里
(683-0811 鳥取県米子市錦町一丁目139番地3)
※施設に関するお問合せ：0859-23-5491

■交通のご案内

【車、タクシー】JR米子駅より約10分

【バス】JR米子駅より約7分

公会堂前バス停下車 徒歩5~7分

※駐車場に限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

